

長崎短期大学 「第46回茶道大会」を開催いたします

長崎短期大学では、全学生を対象に、教養科目として「茶道文化」を開講し、鎮信流の茶道を通じて、建学の精神の「日本人の誇るべき徳性と品格を身につける」ことを教育目標としています。

この2年間の学修成果の集大成として、下記のとおり本学において「第46回茶道大会」を開催いたします。今回は、昨年と同様に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じ、時間や規模を縮小しております。

是非とも当日のご取材を宜しくお願い致します。

記

1. 概要

本学は、地域の皆様のご支援の下に、地域に愛され、信頼される人材を育成する高等教育機関として、56年の時を刻むことができました。

今年は、長く続く新型コロナの流行が、人同士の繋がりを薄くしているため、茶道大会においていただいたお客様には、一服のお茶を飲み合いながら、共に集った相客や、亭主側の学生や教職員との縁（えにし）を感じていただける時間をお過ごしいただきたいとの願いを込め、「一樹の陰」をテーマといたしました。

この茶道大会は学生の茶道文化教育の成果披露の場として十分な感染対策を行った上で、実施してまいります。

3年前までは佐世保市内のホテルやデパートで、多くの佐世保市民・茶道関係者の方々にご臨席いただいておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点より、今年は本学で開催し、お客様は本学学生のご家族、学校法人九州文化学園の学校関係者のみとしております。ご了承ください。

2. 内容

日時；令和4年12月11日（日）9：30～13：30（予定）

場所；濃茶席 長崎短期大学 教養棟 2階 不文軒（ふもんけん）

立礼席 長崎短期大学 本館 1階ラウンジ

【この件に関するお問い合わせ】

長崎短期大学 事務局（担当：清水・下條）

TEL: 0956-47-5566 ✉：njc@njc.ac.jp

鎮信流とは

平戸松浦藩の二十九代藩主、松浦鎮信公は、文武両道に秀でた名君であり、その鎮信公が石州流のお教えを受けて、新しい流派をおこしたのが鎮信流といいます。別名「石州流鎮信派」ともいい、その精神は“強くして美しきを良しとす”という独特の武家茶として受け継がれてきました。明治時代、皇族の方々は皆この鎮信流を学ばれたといわれる由緒正しき流派であります。礼法の心、相手を敬う心、清潔で純粹な心、そして常に安らぎを求める心を養う茶道が鎮信流とも言えます。

